



この度はマルチビジョン・オーディオアダプター MVA-89をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取付ける前にこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

適応車種	適応年式	適応型式
ハリアー30系(11スピーカー-EMV付車専用)	H18/1～現在	MCU30W/31W/35W/36W、ACU30W/35W
ハリアーハイブリッド30系(11スピーカー-EMV付車専用)	H18/7～現在	MHU38W

■本機の主な特徴

1. 純正デッキをアンプ内蔵の市販2DINサイズのオーディオ又はナビオーディオに取替えることができます。
2. 純正ナビ/TVが使用でき、ナビ/TV音声が車のスピーカーから出力します。
3. 新しくナビオーディオを付けければ純正ナビと新ナビの両方が使用できます。
4. ステERINGスイッチにより、純正アンプのボリューム調整、TVソースへの切替とチャンネル操作ができます。
(詳しくは裏面にご覧ください。)

■ 注意事項

- 純正ステアリングスイッチがついていない車には対応しません。また、純正ステアリングスイッチに接続する他の製品との併用はできません。
- 純正ナビのFM文字多重放送、FM-VICSは使用できなくなります。
- 純正ハンズフリーは使用できなくなります。
- 純正アンペア2ch入力のため、新デッキのフェダー/DSPは効果が出ません。EMVより純正の機能が使用できます。
- 新デッキとの組合せによっては、キーオン/キーオフ時にポップノイズが出ることがあります。
- 新デッキのAUX入力を使用してTV音声を入力する場合、新デッキやそのオプションによっては、他の外部機器と音声が混合されることがあります。この場合は、AUX入力を使用しないでください。
- 例)パイオニア製RCA・バスターコネクター[CD-RB20]
- 7.適合年式はモデルチェンジ等で変わることがあります。最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。
- TV音声について
- A.新デッキのAUX入力を使用する場合
- ※純正TV音声を聴くには、新デッキのソースをAUXに切替えてください。
 - ※RCAから出力されるTV音声が、オフにすることができません。
 - ※新デッキの電源OFF時にTV音声をミュートしたい場合は、アダプター本体のボリュームつまみを最小に設定するか、もしくはアダプターのアンプリモート端子にアクセサリ電源を分岐して接続してください。
- B.新デッキにAUX入力がない場合(新デッキには、オーディオオン時12V、オーディオオフ時0Vになるアンプリモート端子が必要です)
- ※新デッキの電源をオフにするとTV音声が出力されます。
 - ※純正TV音声がアダプター本体のボリュームつまみで新デッキとバランスがとれる音量に調整できます。
 - ※新デッキにアンプリモート端子がない場合は、スイッチ等を介してアクセサリ電源を接続する必要があることがあります。
- ナビ音声について
- ※ナビ音声は右前のスピーカーを純正して出力されます。
 - ※ナビ音声のOFFや音量調整は純正EMVのメニューにて行って下さい。

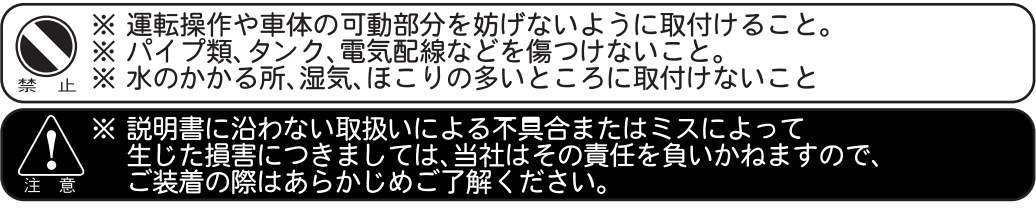
■仕様

※ 寸法：40×25×122mm(巾×高さ×奥行)(本体のみ) ・重量：約280g(本体のみ)

■ 同梱品

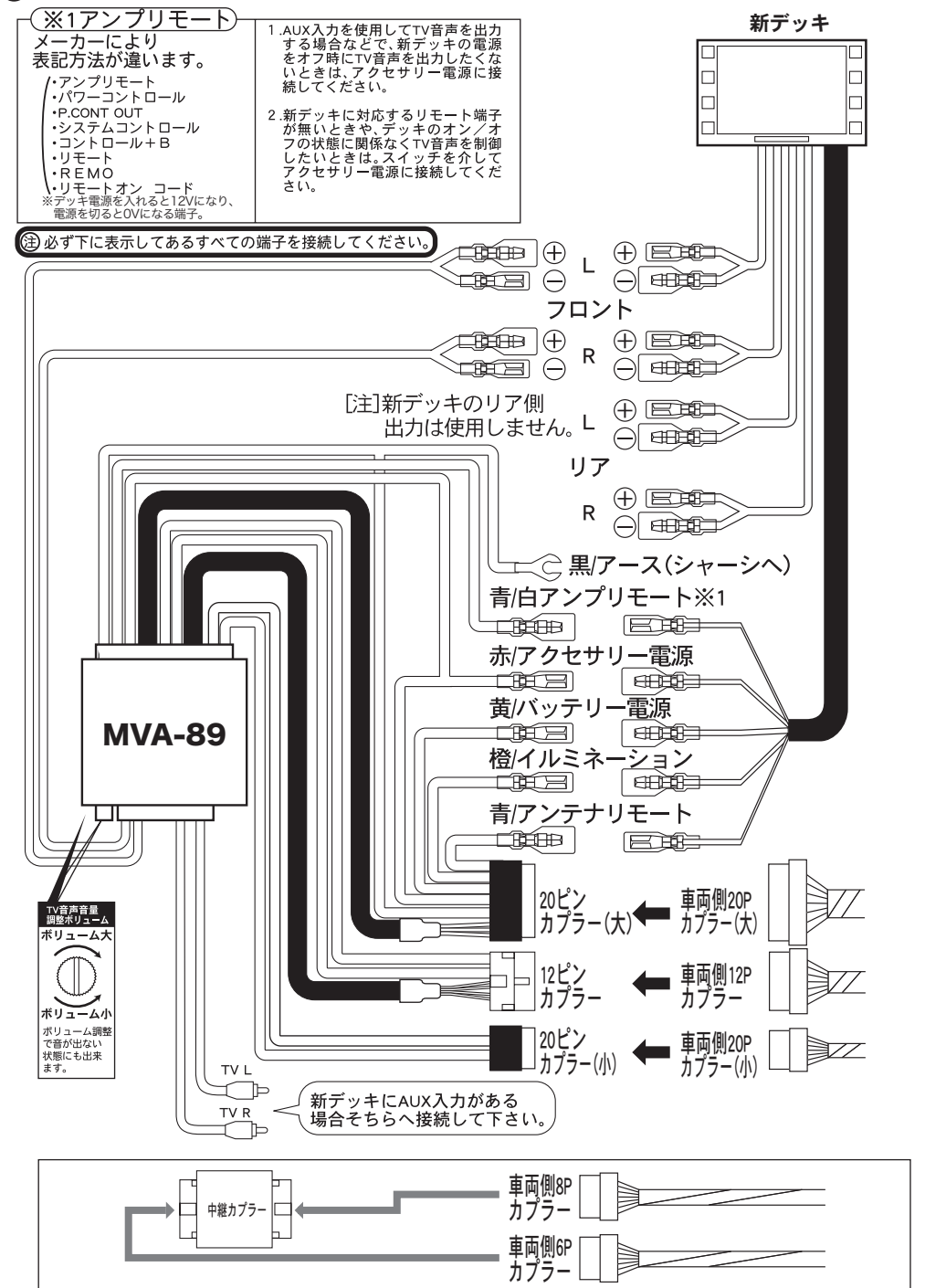
※アダプター本体、中継ケーブル、パネル(1)、サイドパネル(LR各1)、ネジ(4×2種)、保証書、取扱説明書(本書)

■お取付け上の注意事項




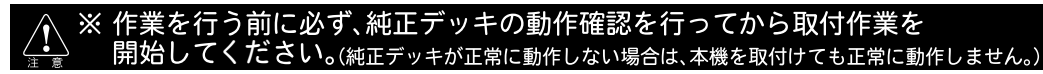
(株)ビートソニック 〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5
TEL(0561) 73-9000 FAX(0561) 74-5554 [お客様相談窓口 (0561)75-1655]
URL : <http://www.beatsonic.co.jp/> E-mail : hallo@beatsonic.co.jp

② アダプターの取付け



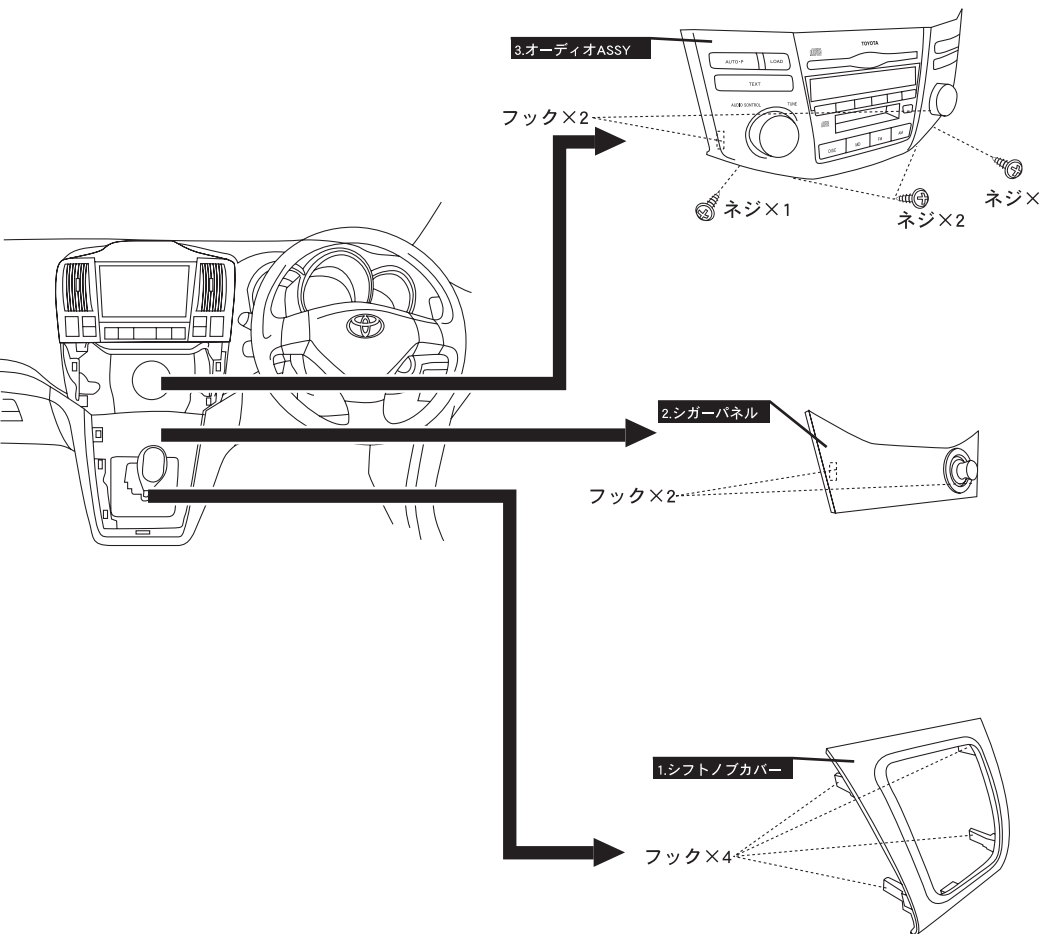
取付作業を行う前のご注意

- ※ 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください。
 ※ 車体の板金部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。
 ※ 取付後、ブレーキランプ、ヘッドライト、ウィンカー、ワイパーが正常に動作することを確認してください。
- 



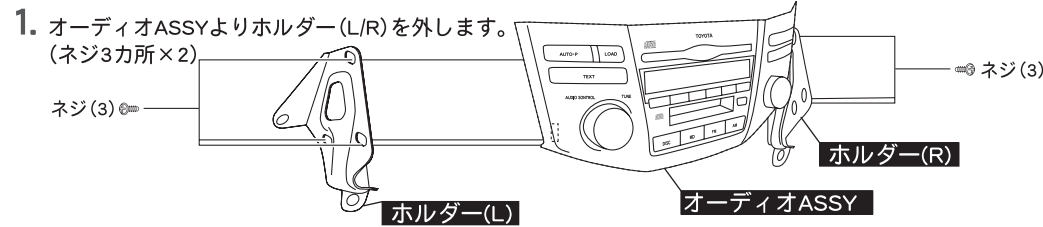
① 純正デッキの取外し方法

1. シフトノブカバーを外します。(フック×4)
2. シガーパネルを外します。(フック×2)
3. オーディオASSYを外します。(フック×2、ネジ×4)

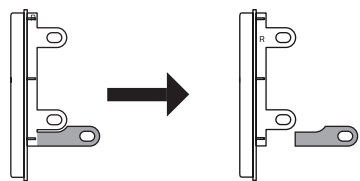


③ 新デッキの取付け

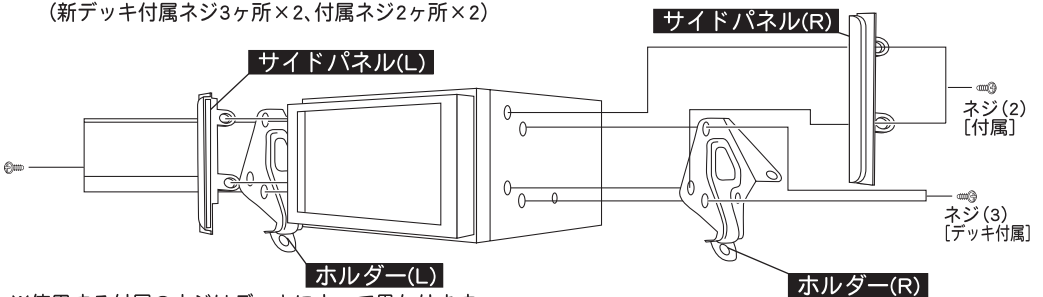
1. オーディオASSYよりホルダー(L/R)を外します。
(ネジ3カ所×2)



2. 付属サイドパネル[R]の■部を切り離します。
切り離したパーツは使用しません。
[L]側も同様に切り離します。

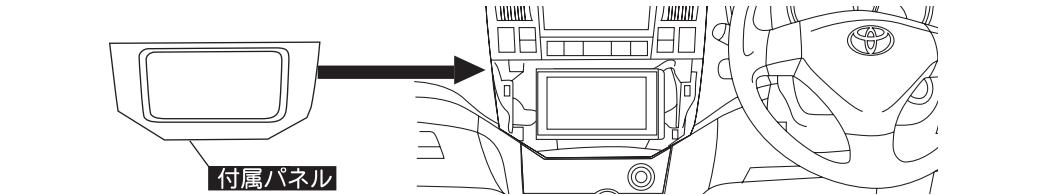


3. 新デッキにホルダー(L/R)を新デッキ付属のネジで固定し、サイドパネルを付属ネジで固定します。
(新デッキ付属ネジ3ヶ所×2、付属ネジ2ヶ所×2)



※使用する付属のネジはデッキによって異なります。

4. 車両に新デッキを取付け、付属パネルをはめ込みます。



ご使用について

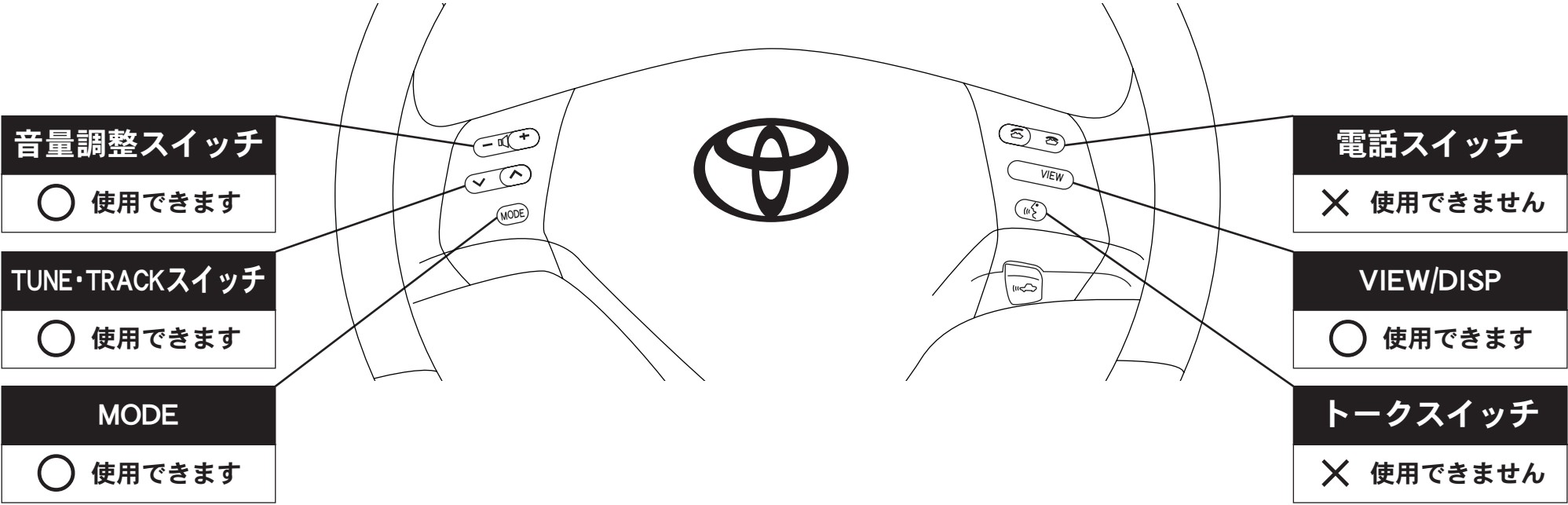
1. NAVI音声のオン／オフや音量調整はNAVI画面のメニューにて行ってください。(NAVI音声は車両スピーカーから出力されます)
2. TV音声は、新デッキの電源オフ時は常に出力されます。
3. TV音声は、新デッキの電源をオンにすることにより切り替わります。(新デッキのアンプリモート端子を使用します。)
4. TV音声は、NAVIを選択したときも出力されます。
5. 新デッキに交換後、音が出なかったり、極端に小さいときは、ステアリングの“MODE”スイッチを押してモニターにTV映像を映した後エンジンをかけ直してください。

④ 新デッキの動作確認

本体と新デッキを接続した時点でオーディオの全機能が動作するか確認してください。

5 ステアリングスイッチについて

1. 純正ステアリングスイッチにより、別置きの純正アンプのボリューム調整、TV画面への切替えとチャンネル操作ができます。
使用可能になるステアリングスイッチは以下の通りです。



2. 各スイッチの説明

MODE切替えスイッチ

- EMVモニターの映像を、ナビ画面からテレビ画面に切替えます。
- ※アダプターの取付け後、純正テレビの音声や映像が出ない場合、MODE切替えスイッチを押してください。

音量調整スイッチ

- 音量の調整をします。
- スイッチを押してすぐ(約1秒未満)に手を離すと、音量を1ステップずつ調整できます。
- スイッチを1秒以上押し続けると、音量を連続して調整できます。

TUNE・TRACKスイッチ

- EMVがTVモード時、放送局の周波数(チャンネル)を上下に移動します。
- 周波数(チャンネル)を高い(大きい)方へ移動する時はTUNE・TRACKスイッチの△側、低い(小さい)方へ移動する時は▽側を押します。
- ※純正状態では、プリセットスイッチに記憶されている放送局間を移動しますが、MVA-89では1チャンネルずつの移動になります。
- 長押しでチャンネルシーク動作をします。

注意

ボリューム調整は新デッキと純正アンプの両方が有効になります。
極端にバランスが崩れると、ノイズが大きくなったり音が割れたりします。
目安として新デッキのボリュームを真ん中にし、純正アンプのボリュームで適当な音量に調整してください。
純正アンプは、ボリューム位置によってイコライザが若干変わります。
好みに応じて、問題のない範囲で新デッキと純正アンプのボリュームのバランスを調整してください。